

令和5年度小学校及び中学校各教科等教育課程研究協議会報告書

【小学校 家庭】

青森県総合学校教育センター
指導主事 小野 育恵

【報告書のポイント】

学習指導要領の「よりよい実施」を目指して

「問題を見いだして、課題を設定する」学習過程を充実させる

6月行政説明
より

令和5年度 大切にしていきたいこと

学習指導要領の「よりよい実施」を目指して

- 家庭科／家庭分野の目標、内容を常に確認しながら取り組む
- 「問題を見いだして、課題を設定する」学習過程を充実させる
- 小・中・高等学校の内容の「つながり」を意識する

「問題を見いだして、課題を設定する」学習過程を充実させる

一連の学習過程

生活の課題発見

解決方法の検討と計画

課題解決に向けた実践活動

実践活動の評価・改善

家庭・地域での実践

課題の設定が大切
だということは
分かっている
けれど...



6月行政説明
より

「問題を見いだして、課題を設定する」学習過程を充実させる

生活の課題発見

問題を見いだして

課題を設定する

どうやって問題
を見いだして課
題を設定でき
るようにすべ
いの？



6月行政説明
より

「問題を見いだして、課題を設定する」学習過程を充実させる

6月行政説明
より

例) 小学校 内容B 住生活

内容B(6)イ 季節の変化に合わせた住まい方の工夫

児童の身近な生活の中から、主に暑さ・寒さの調節、通風・換気、採光の仕方及び音に関する問題を見だし、課題を設定するようにする。

小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 家庭編

本時の展開 (1/8時間)

「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【小学校 家庭】 p55

(1) 小題材名 冬の生活を見直そう

(2) 本時のねらい

冬の着方や住まい方の中から問題を見だし、「冬のあったかエコライフ」の課題を設定することができる。

(3) 学習活動と評価

時間(分)	学習活動	指導上の留意点	評価場面・評価方法
10	1 冬の生活の特徴について気付いたことを発表し合う。 	・事前に家族にインタビューし、冬の着方や住まい方への関心を高める。 ・第5学年社会科「国土の気候の特徴」の学習内容と関連させ、 ・冬の生活のイメージマップで、着方や住まい方の課題を想起させる。	家族へのインタビュー 他教科等との関連 イメージマップ
20	2 本時の学習のめあてを確認する。 わが家の冬の生活を見つめ、冬をあたためる課題を見つけよう	・「冬の快適ポイント」が「冬のあったかエコライフ」のキーワードとなる。	事例「ひろしさんの部屋」
20	3 事例「ひろしさんの部屋」で、冬を暖かく快適に過ごすための着方や住まい方についての問題点を話し合い、「冬の快適ポイント」を整理する。 ＜冬の快適ポイント＞ ・暖かさ(着方・住まい方) ・明るさ ・適度な湿度 ・換気 ・安全(脱履機器) ・省エネ	・「冬の快適ポイント」が「冬のあったかエコライフ」のキーワードとなる。 ・「冬・快適・安全」持続可能な社会の構築など	「冬の快適ポイント」をキーワードで整理 ガイダンスを想起
10	4 わが家における着方や住まい方の問題を見だし、「冬のあったかエコライフ」にするための課題を設定する。	・「冬の快適ポイント」をもとに、わが家の課題を設定した理由を考えるよう助言する。	「あったかエコライフ」計画表(例1) 思考・判断・表現①
5	5 本時の学習をまとめ、振り返る。	・各自が設定した課題を、主体的に解決するよう意欲を高める。	



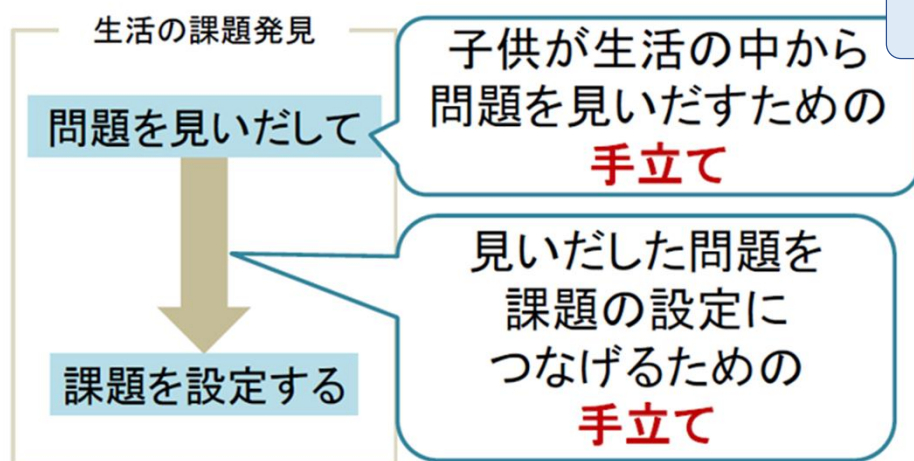
ひろしさんの着方や住まい方の問題点を整理しよう。		冬の快適ポイント
■	「寒いのに半そで→布団によい?」	あたたかさ
■	「はだし→ろう下や他の部屋に行くときに寒い」	
■	「夜が寒い」	あたたかさ
■	「カーテンを閉めたまま→寒い」	明るさ
■	「かんそうしている」	しつ度
■	「かん風はアツいだけではないのか」	かん風
■	「ストーブの近くのあたたかさは危険」	安全
■	「ぞんどうの使いすぎ → エネルギーのむだづかい」	省エネ

6月行政説明
より

課題の設定に至るまでの手立て

「問題を見いだして、課題を設定する」学習過程を充実させる

6月行政説明
より



「問題を見いだして、課題を設定する」学習過程を充実させる

6月行政説明
より

- ✓ 「問題を見いだして、課題を設定する」ためには、先生の手立てが「カギ」となる
- ✓ 子供主体の課題設定ができる授業改善を

「問題を見いだして、課題を設定する」学習過程を充実させる

教科調査官が学校訪問や研修会の様子から見えてきた現状

1. 先生方に「問題を見いだし、課題を設定する」大切さが伝わり始めている。
2. 「問題を見いだし、課題を設定する」場面を大切に始めた。
3. 授業研究でもここを取り上げて、みんなに意見をもらいたいという先生方が増えてきた。

「問題を見いだして、課題を設定する」学習過程を充実させる

教科調査官が学校訪問や研修会の様子から見えてきた課題

「問題を見いだし、課題を設定する」大切さはわかっているが、授業をどうやって構想したらよいかわからない。

「問題を見いだして、課題を設定する」学習過程を充実させる

実践報告より（埼玉県小学校）

題材名「手洗いで衣服を快適に～気持ちよく、長く、大切に～」
B 衣食住の生活
(4)衣服の着用と手入れ ア(イ)、イ、C(2)ア

悩んでいること

課題設定で、教師が「課題はこれです」と与えがちになってしまう。どうしたら子供たちが主体的に解決しようと思えるような課題設定ができるのか。



児童にとって解決する必要感のある課題づくりを、共にしていけるようにしたい。

「問題を見いだして、課題を設定する」学習過程を充実させる

第一時

自分自身、手洗いにあまり必要感が持てていなかったことから子供たちが手洗いの学習をする価値を考えた。

→ 見いだしたい問題と課題設定の鍵があるのでは

問題を見いだすために、問題がある家庭生活の場面を思い描くところから始めた。

→ 洗濯機で落ちない汚れがあること、他のものと一緒に洗いたくないものもあるところに、問題を見いだせるのでは。

「問題を見いだして、課題を設定する」学習過程を充実させる

生活や家庭の仕事を振り返り手入れの必要性に気付かせる

洗濯をする目的について話し合う

手洗いの必要性に気付かせる

学習を通してなりたい自分（できるようになりたいこと）を具体的に想起する

エピソード提示

「エプロンにカレーが付き、1週間放置した後洗濯機で洗ったが、汚れが残ってしまった。」
「泥んこの野球のユニフォーム。他のものと一緒に洗濯機に入れて洗うのはどう思う。」

クラス共通のものとして子供たちの言葉から一緒に課題設定
「服を長く、気持ちよく着るためには、どのような洗濯の仕方が良いのだろうか。」

※なりたい自分を思い描いてから課題を設定することで、これからの学習が自分事になって、主体的に学ぶエンジンになっていくのではないか。

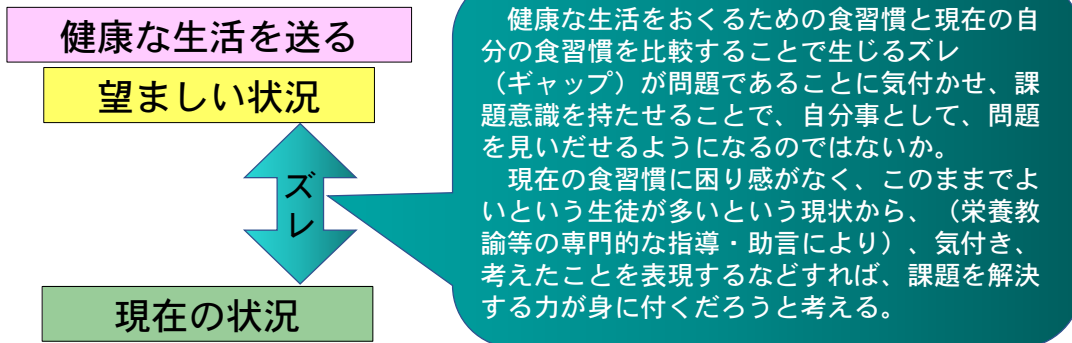
実践発表に対する教科調査官まとめ

- ✓ 子どもの実態に基づき、子どもの意識の流れに沿った授業を構想し、手立てを考えることの大切さ。
- ✓ 子どもの姿から授業を見返し、題材を修正しながら次時の授業をつくることの大切さ。

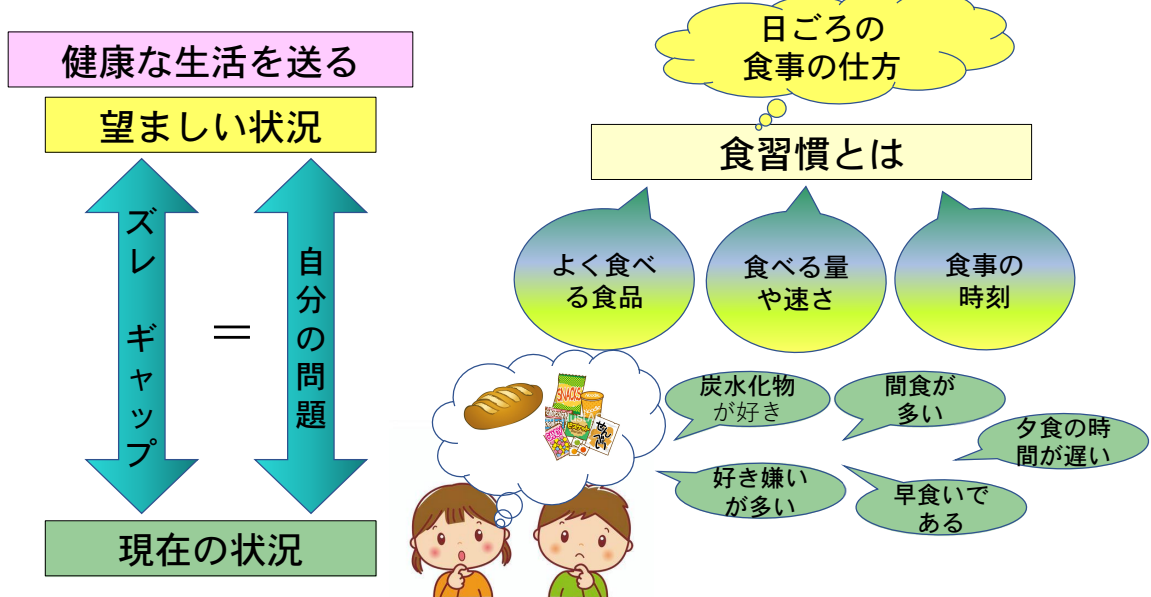
「問題を見いだして、課題を設定する」学習過程を充実させる

参考事例（福島県小学校事例より）問題を見いだすためのヒント

内容B（1）イでは、健康な生活を送るための食習慣と現在の自分の食習慣のズレ（ギャップ）から問題を見いだせるようにするために、望ましい（理想とする）状況と現在の自分の状況と比較する手立てを講じる。生徒がズレ（ギャップ）が問題であることに気付いたら、現在の自分の状況の中で生活の自立の視点で課題が設定できるように、教師やT2（栄養教諭等）がヒントを与え、考えたことを表現するなどして、課題を解決する力を身に付ける。



「問題を見いだして、課題を設定する」学習過程を充実させる



令和5年度小学校及び中学校各教科等教育課程研究協議会報告書

【小学校 家庭】

青森県総合学校教育センター
指導主事 小野 育恵

【報告書のポイント】

学習指導要領の「よりよい実施」を目指して

「問題を見いだして、課題を設定する」学習過程を充実させる